



エネルギー消費量「見える化」 家庭用機器8月発売

プロ
ブ
ア
ン
ス

ブロープロヴァンス
(大阪北区、吉川幸夫
社長、06・6809・
6320)は、家庭用エ
ネルギー管理システム

(HEMS)機器「エコ
みよ」を8月に発売す
る。新築・既築、戸建て
・集合住宅を問わず設置
でき、1時間ごとに電気
やガス、水道のエネルギ
ー使用量や料金などを専
用モニターに表示する

(写真)。機器の価格は
約10万円。月額制のレン
タルも検討する。201
2年5月末までに2万3
000台、15年5月末ま
でに60万台の設置を目標
とする。
月末の予想料金や前年

同月比の削減率も表示で
きるほか、設定した目標
値に近づくとアラームで
知らせるなど、エネルギ
ー使用量の「見える化」
で節約を促す。携帯電話
への情報送信も可能で、
外出時に家族のエネルギ
ー使用状況を確認でき
る。
電力は配電盤に電力計
測センサーを、水道は流
量センサーをそれぞれ取
り付けて使用量を計測。

ガス使用量は、メーター
を撮影した画像から数値
を読み取る仕組みを開発
した。
また、モニターとなる
情報端末機を利用し、買
い物や医療など、地域情
報の閲覧や申し込みがで
きるコミュニケーションサ
イスも11月に始める予定
だ。同システムは大阪市
立大生活科学部棟に設置
し、3月から計測を行っ
ていた。